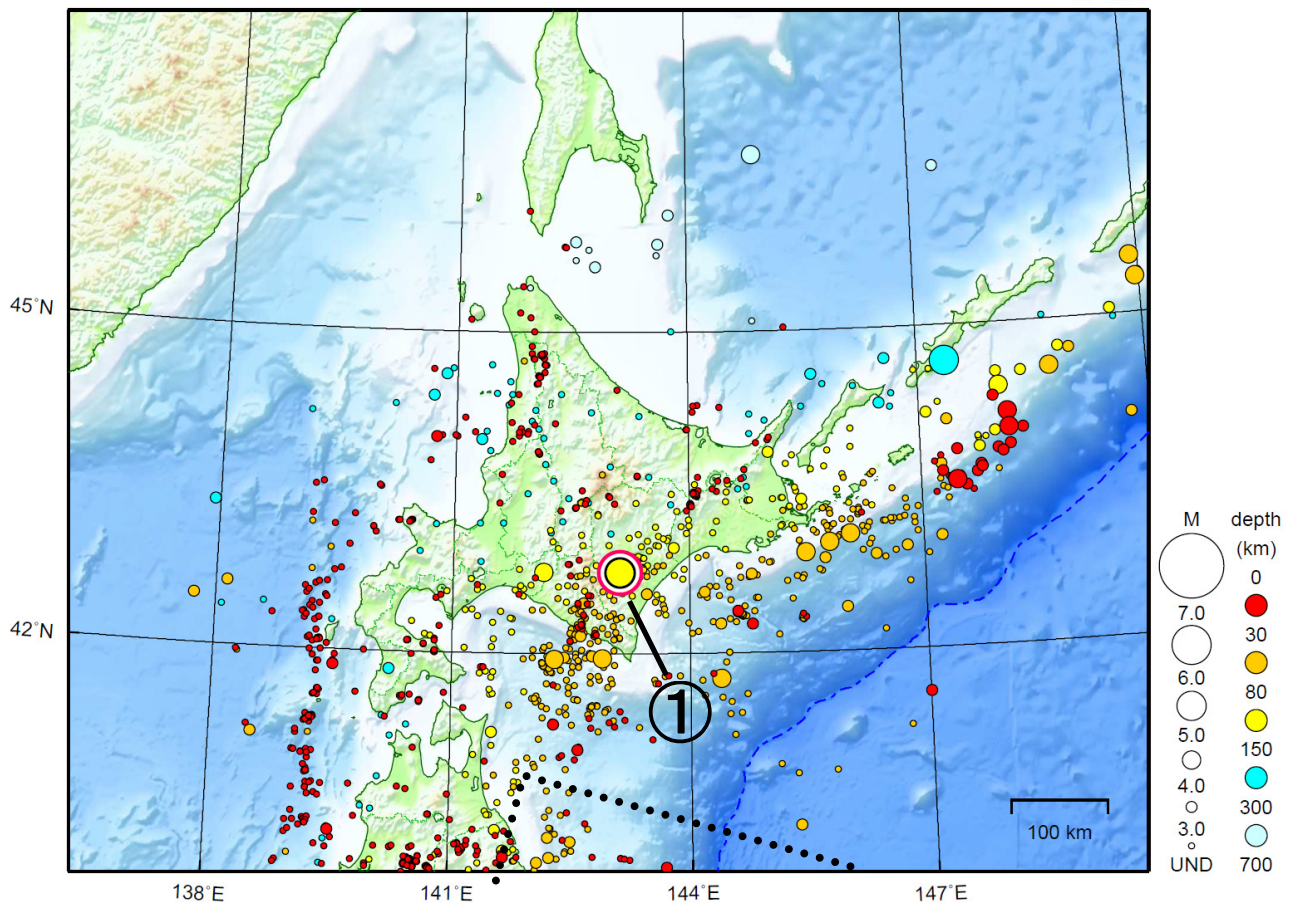


北海道地方

2015/08/01 00:00 ~ 2015/08/31 24:00

N=1213



※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

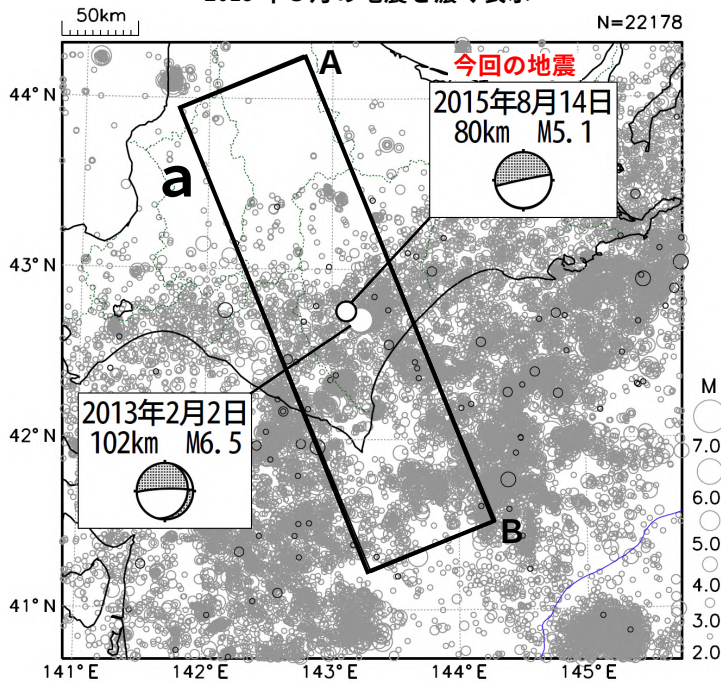
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

① 8 月 14 日に十勝地方中部で M5.1 の地震（最大震度 4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

8月14日 十勝地方中部の地震

震央分布図
(2001年10月1日～2015年8月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2015年8月の地震を濃く表示

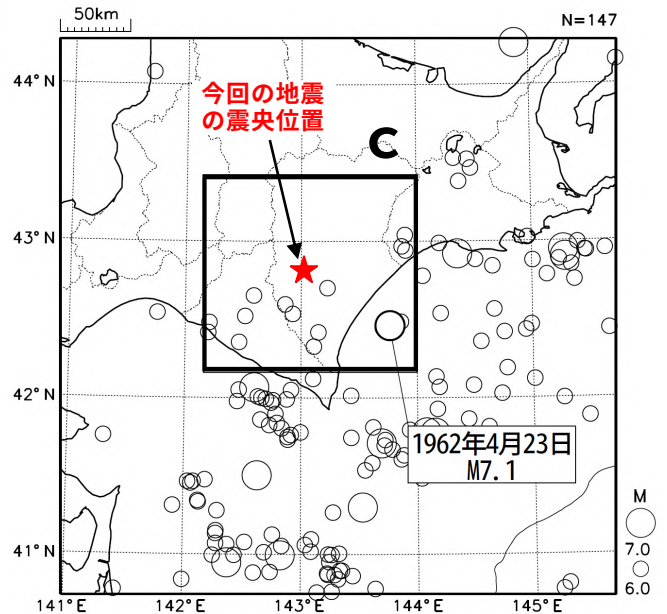


2015年8月14日13時43分に十勝地方中部の深さ80kmで $M 5.1$ の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。発震機構は、北北西－南南東方向に張力軸を持つ型であった。

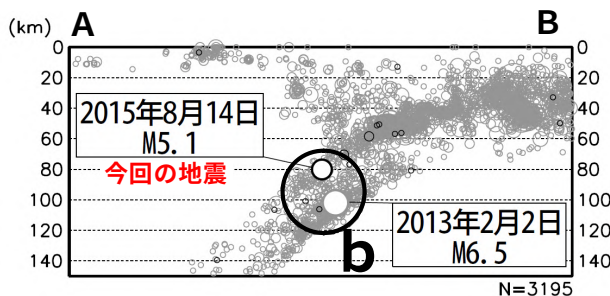
2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、2013年2月2日に $M 6.5$ の地震(最大震度5強)が発生し、負傷者14名、住家被害1棟の被害を生じた(総務省消防庁による)。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生しており、1962年4月23日の $M 7.1$ の地震(最大震度5)では、負傷者3名、住宅被害158戸などの被害を生じた(「日本被害地震総覧」による)。

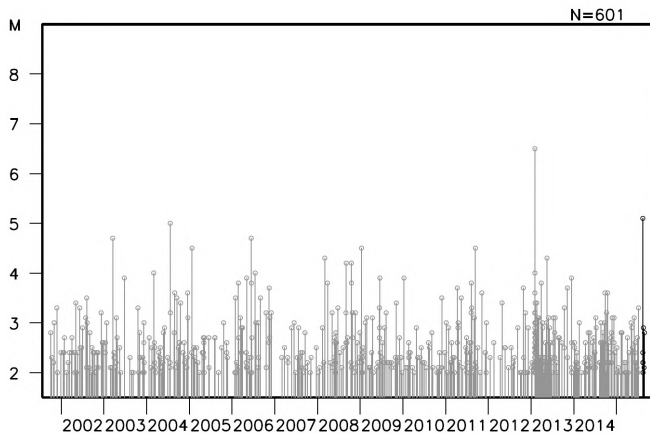
震央分布図
(1923年1月1日～2015年8月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



領域a内の断面図 (A－B投影)



領域b内のM－T図



領域c内のM－T図

